

めて認定された。

健康経営優良法人とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を経済産業省と日本健康会議が共同で選定し顕彰する制度。健康経営に取組む優良な法人を「見える化」して従業員や求職者、関係企業や金融機関などから社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としている。

ブライイト500に

ヤマコン、健康
経営優良法人で

ヤマコン（山形市、佐藤隆彦社長）はこのほど、「健康経営」の取り組みが認められて2019年度から3年連続で「健康経営優良法人」に認定された。さらに今回は中小規模法人部門79

ヤマコンは「企業に参加するすべての人は、幸せでなければならない」を企業理念として全職員の健康増進を重視し長期的なビジョンに基づいて健康経営に取り組んでいる。具体的には、定期健康診断の100%実施・全職員に対するストレスチェックの実施などの健康課題の把握、会社負担によるインフルエンザ予防接種などを実施しており、こうした取り組みが評価されて3年連続して認定された。